

(仮称)伏古本町・札苗地区再編小学校 新校舎計画案について



- 1．基本方針・設計の考え方**
- 2．配置計画案について**
- 3．平面計画案について**
- 4．事業スケジュール**

- 1．基本方針・設計の考え方**
- 2．配置計画案について
- 3．平面計画案について
- 4．事業スケジュール

1. 基本方針・設計の考え方

施設の整備にあたっては、文部科学省の小学校施設整備指針等の考え方に基づきつつ下記の項目に重点を置いて計画を行います。

①多様で柔軟な学習空間

- ・多様な学習活動を展開できる教室空間

②健やかな学習・生活環境

- ・快適で、温かみのある空間
- ・防犯や施設の安全性への配慮

③地域との円滑な連携

- ・学校と地域の交流
- ・地域の防災拠点としての整備

④環境への配慮

- ・屋根や外壁の高断熱化、高効率照明の導入

1. 基本方針・設計の考え方

「東苗穂小学校と伏古小学校を中心とした 学校施設・地域コミュニティ施設の再構築」に関する意見書

地域・保護者・学校関係者の代表者の皆様(伏古本町・札苗地区学校配置検討委員会)と、1年半にわたり、学校規模の適正化について協議を行い、令和6年10月10日、協議結果を取りまとめた意見書を札幌市教育委員会へご提出いただきました。

一施設整備に関わるご意見(一部抜粋)

- ・一年でも早く改築を完了させること
- ・児童が安全に通学できる計画とすること
- ・両校の特色ある教育内容や歴史等に配慮した計画とすること



いただいたご意見を反映した計画とします



- 1．基本方針・設計の考え方**
- 2．配置計画案について**
- 3．平面計画案について**
- 4．事業スケジュール**

2. 配置計画案について

配置計画のポイントについて



1) 安心安全で機能的な学校

- ・歩車分離と歩道の安全確保
- ・避難所機能を備えた屋内運動場の整備



2) 周辺環境との調和

- ・周辺への日影が最小限となるよう配慮
- ・普通教室、特別支援学習室の採光に配慮
- ・伏古本町地区に調和する校舎デザイン



3) 屋外環境

- ・流域貯留浸透施設を設置
- ・十分な数の施設利用者用の駐車場を整備
- ・グラウンドは最大限の面積を確保



4) 経済性

- ・仮設校舎の有無等、経済性に配慮
- ・与条件を満たすコンパクトな計画



5) 工期・施工計画

- ・学習環境への影響を最小限とする計画
- ・工事中の児童の安全性を確保

2. 配置計画案について

伏古小学校の現在の配置

宮の森・北24条通



2. 配置計画案について

伏古小学校の現在の配置

宮の森・北24条通



工期短縮・建設コスト削減等の理由により
現在のグラウンド部分に新校舎を建設する計画とします

2. 配置計画案について



2. 配置計画案について

配置計画案の特徴

①多様な使いができる昇降口前スペース

②安心安全な児童の通学動線と歩車分離

③機能的な職員室の配置

④ゆとりある駐車スペース

⑤周辺への日影の配慮

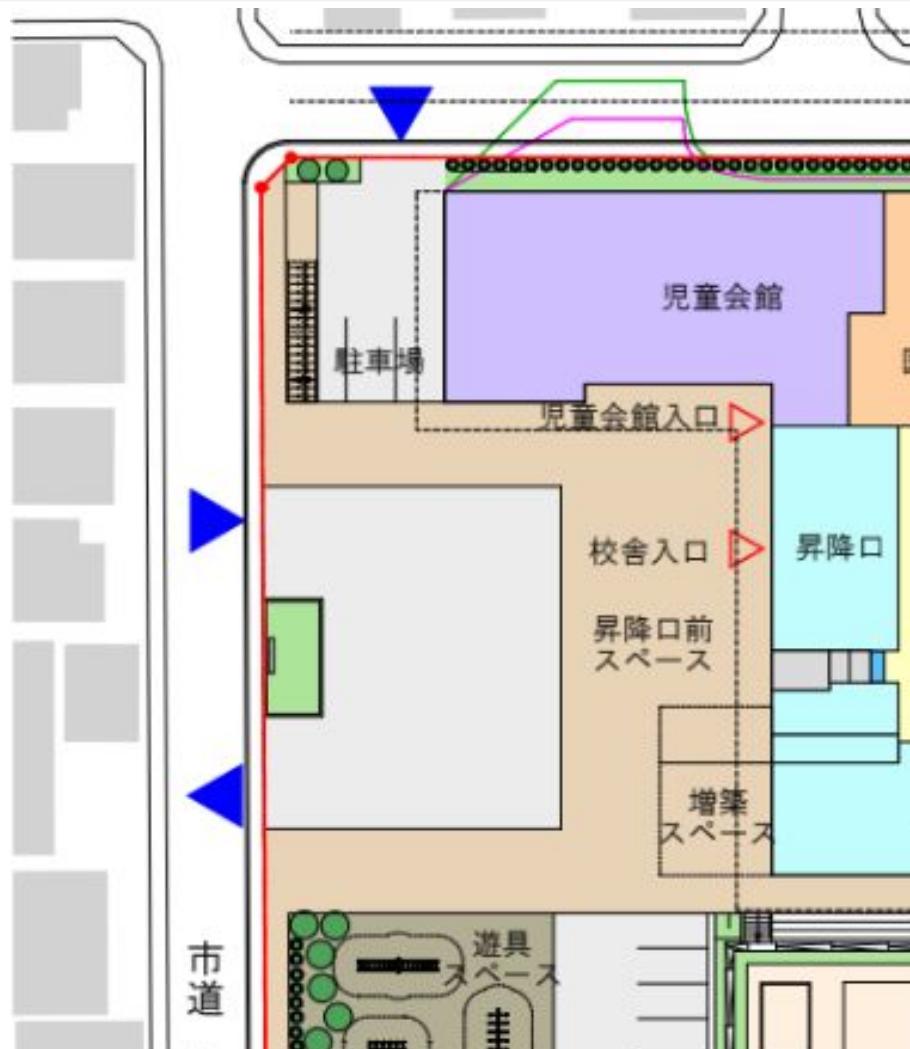
2. 配置計画案について

①多様な使いができる昇降口前スペース



2. 配置計画案について

①多様な使いができる昇降口前スペース



一想定する使い方一

- ◆授業時間中
→課外授業スペース
→遠足時の一時待機スペース
- ◆授業時間外
→児童会館利用者等の送迎車の待機スペース
- ◆宿泊学習時
→バスの一時待機場所

2. 配置計画案について

②安心安全な児童の通学動線と歩車分離



2. 配置計画案について

②安心安全な児童の通学動線と歩車分離



2. 配置計画案について

②安心安全な児童の通学動線と歩車分離

現状



改築後(イメージ)



2. 配置計画案について

②安心安全な児童の通学動線と歩車分離

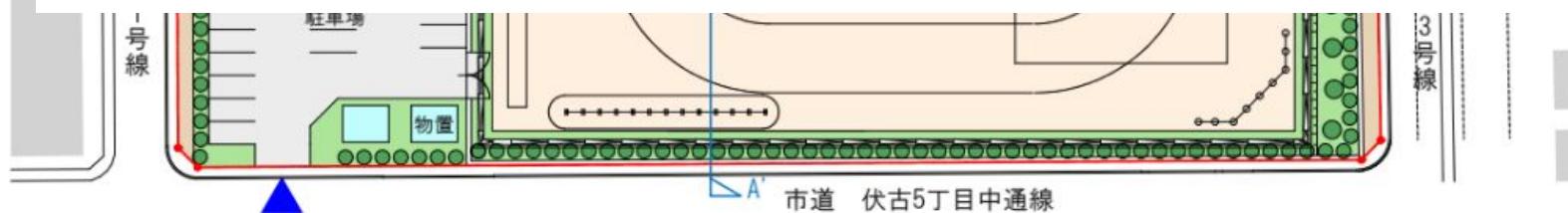


2. 配置計画案について

③機能的な職員室の配置



職員室を1階に配置し、
昇降口、グラウンド、遊具スペースを見渡せるよう工夫



2. 配置計画案について

④ゆとりある駐車スペース



2. 配置計画案について

④ゆとりある駐車スペース



十分な数の駐車スペースを確保

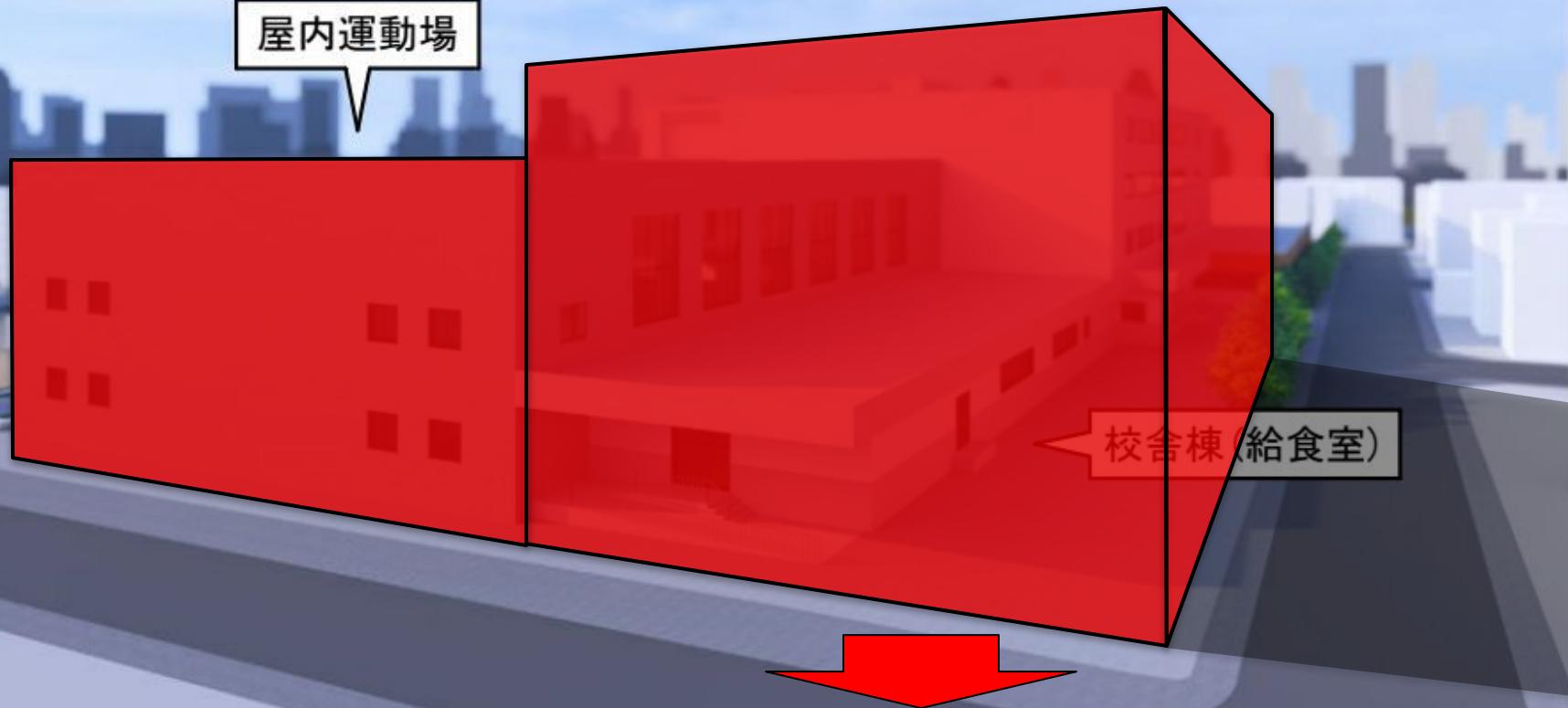
2. 配置計画案について

⑤周辺への日影の配慮



2. 配置計画案について

⑤周辺への日影の配慮

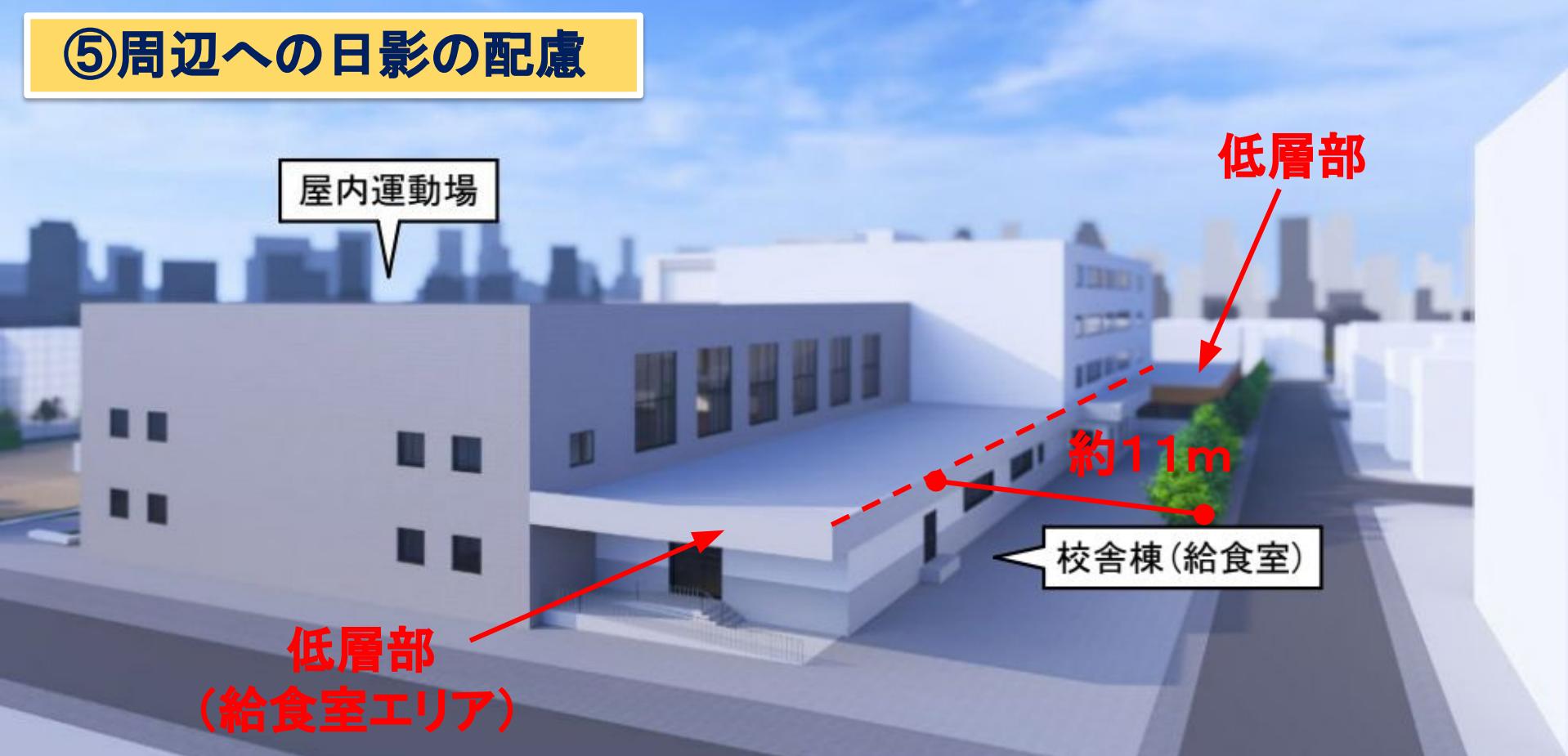


敷地の境界付近に高い建物を建てた場合、
建物の影や周辺への圧迫感が大きくなる

北側からのイメージ

2. 配置計画案について

⑤周辺への日影の配慮

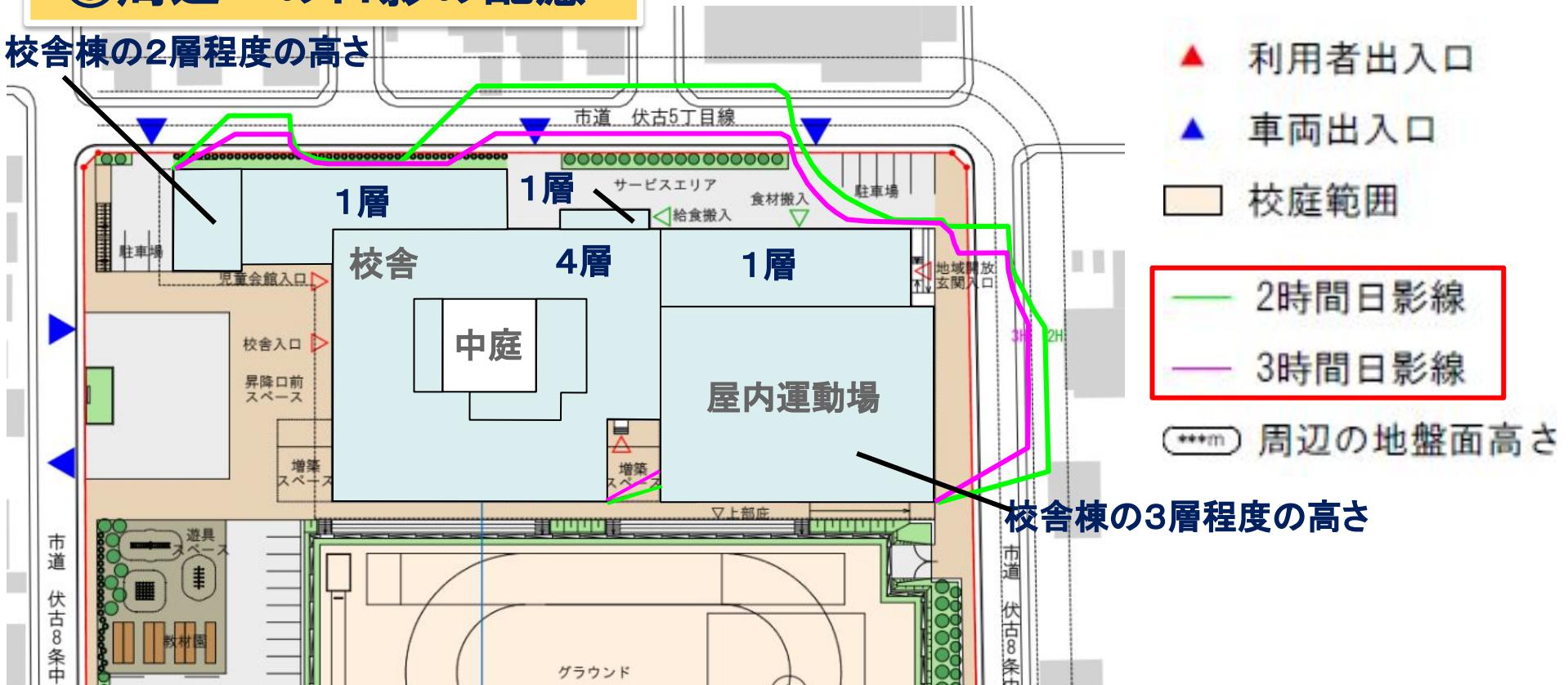


本計画では日影の影響がある北西側に低層部を設けます。
最も北側である給食室エリアは境界線からセットバックすることで、
日影にできる限り配慮した計画とします

2. 配置計画案について

⑤周辺への日影の配慮

校舎棟の2層程度の高さ



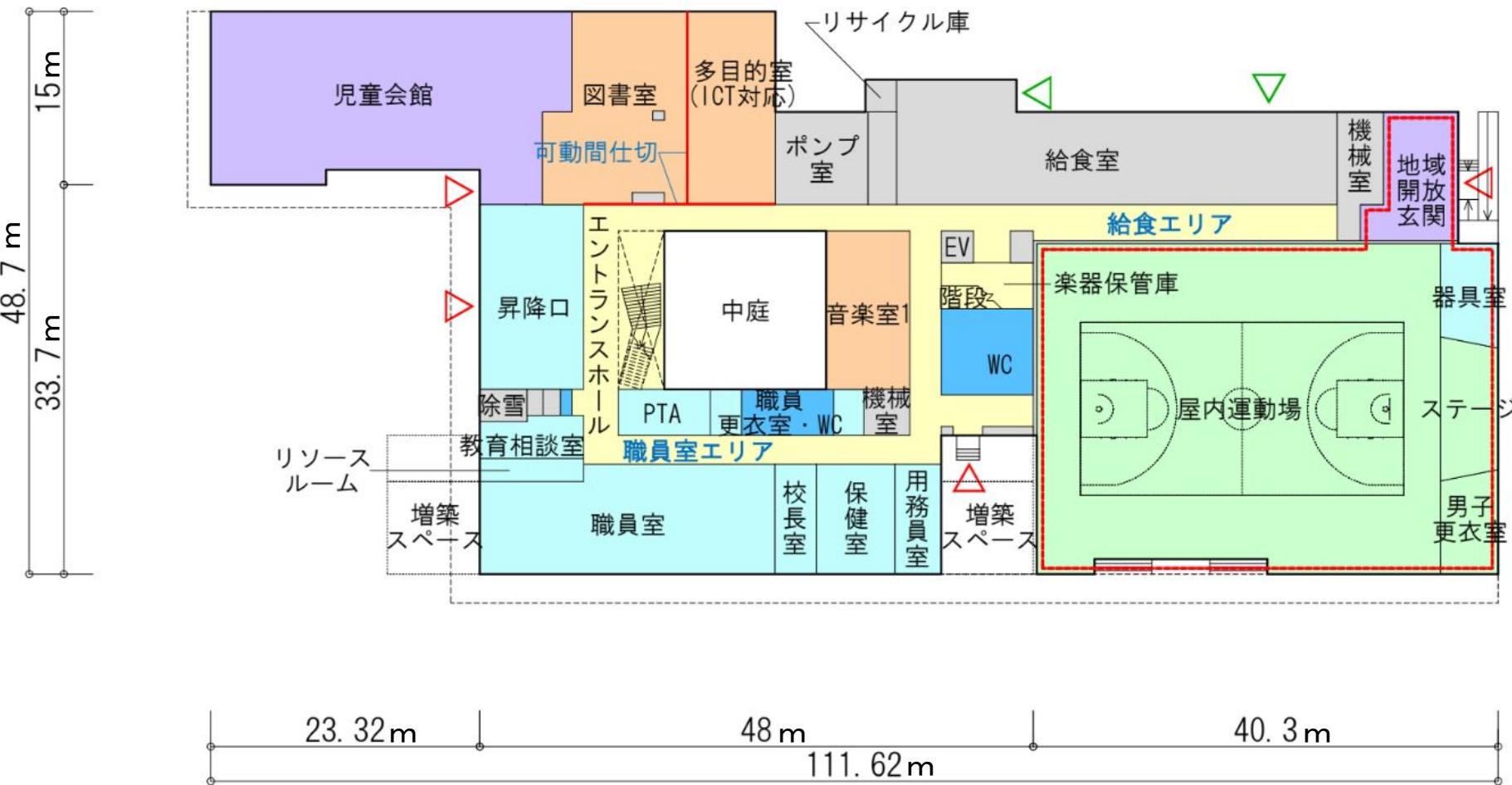
日影の影響がある北西側に低層部を設けます。

最も北側である給食室エリアは境界線からセットバックすることで、
日影にできる限り配慮した計画とします

- 1．基本方針・設計の考え方**
- 2．配置計画案について**
- 3．平面計画案について**
- 4．事業スケジュール**

3. 各階の平面計画案について

1階 平面図

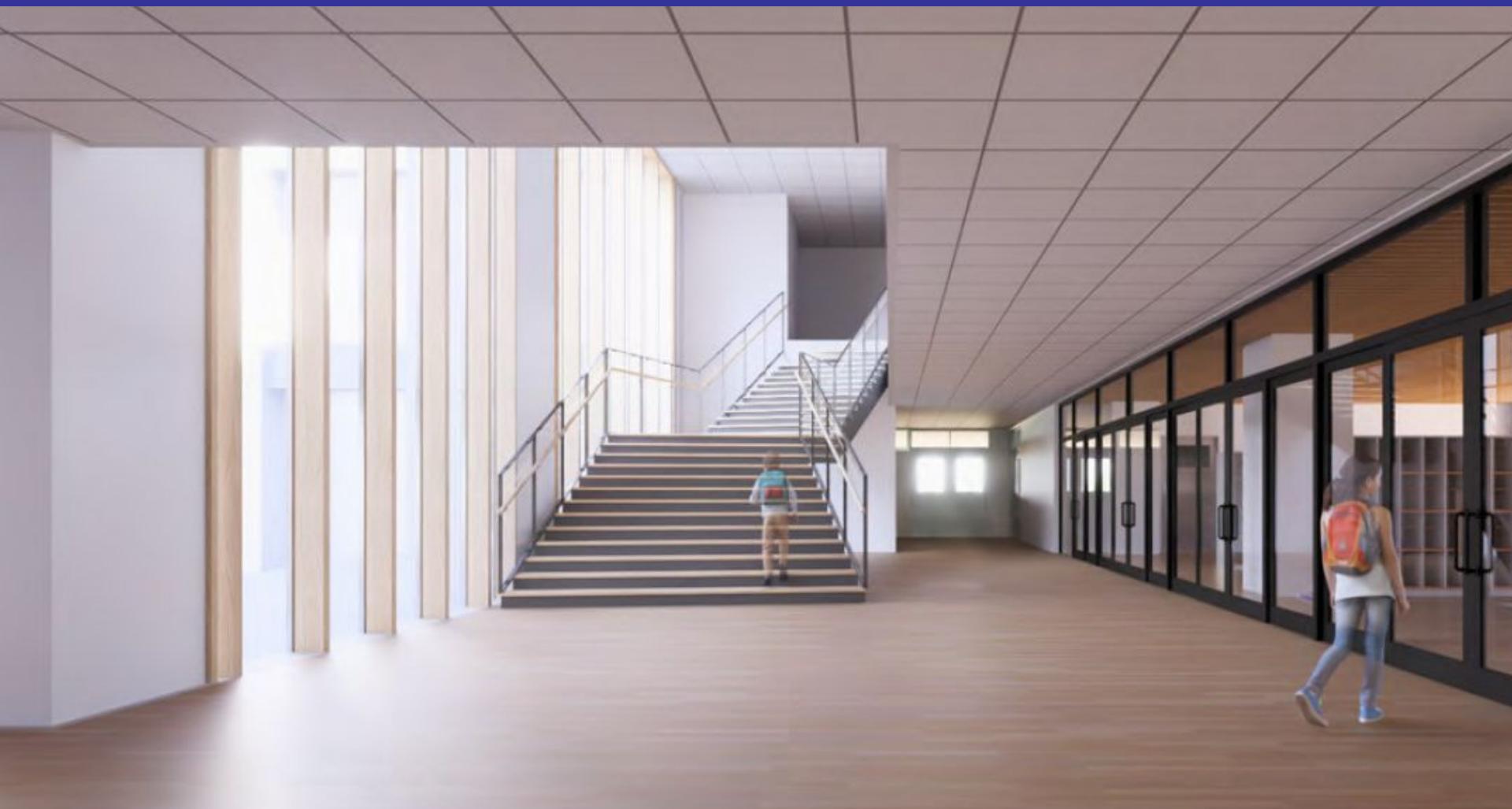


3. 各階の平面計画案について



※現時点のイメージ図であるため、今後の検討で変更となる可能性があります。

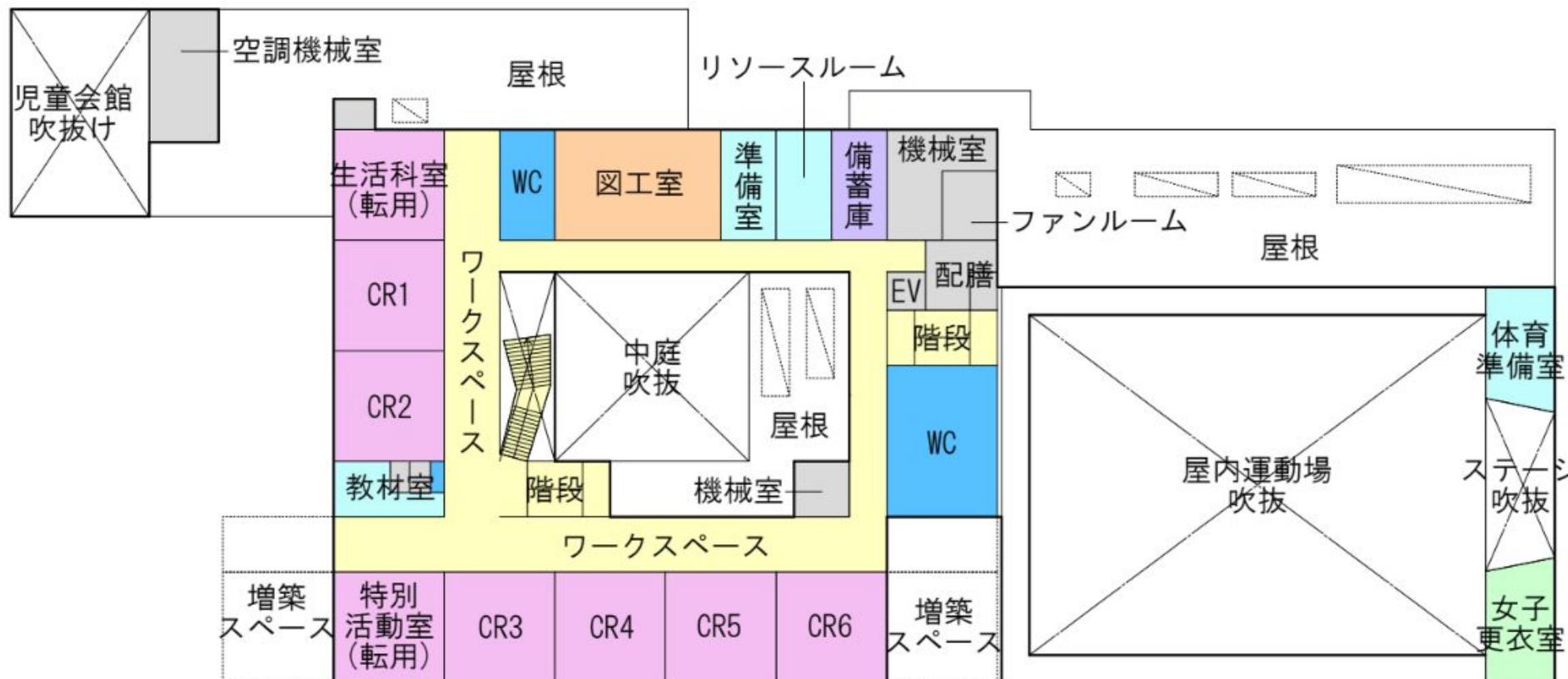
3. 各階の平面計画案について



※現時点のイメージ図であるため、今後の検討で変更となる可能性があります。

3. 各階の平面計画案について

2階 平面図



23.32 m

48m

111.62 m

40.3m

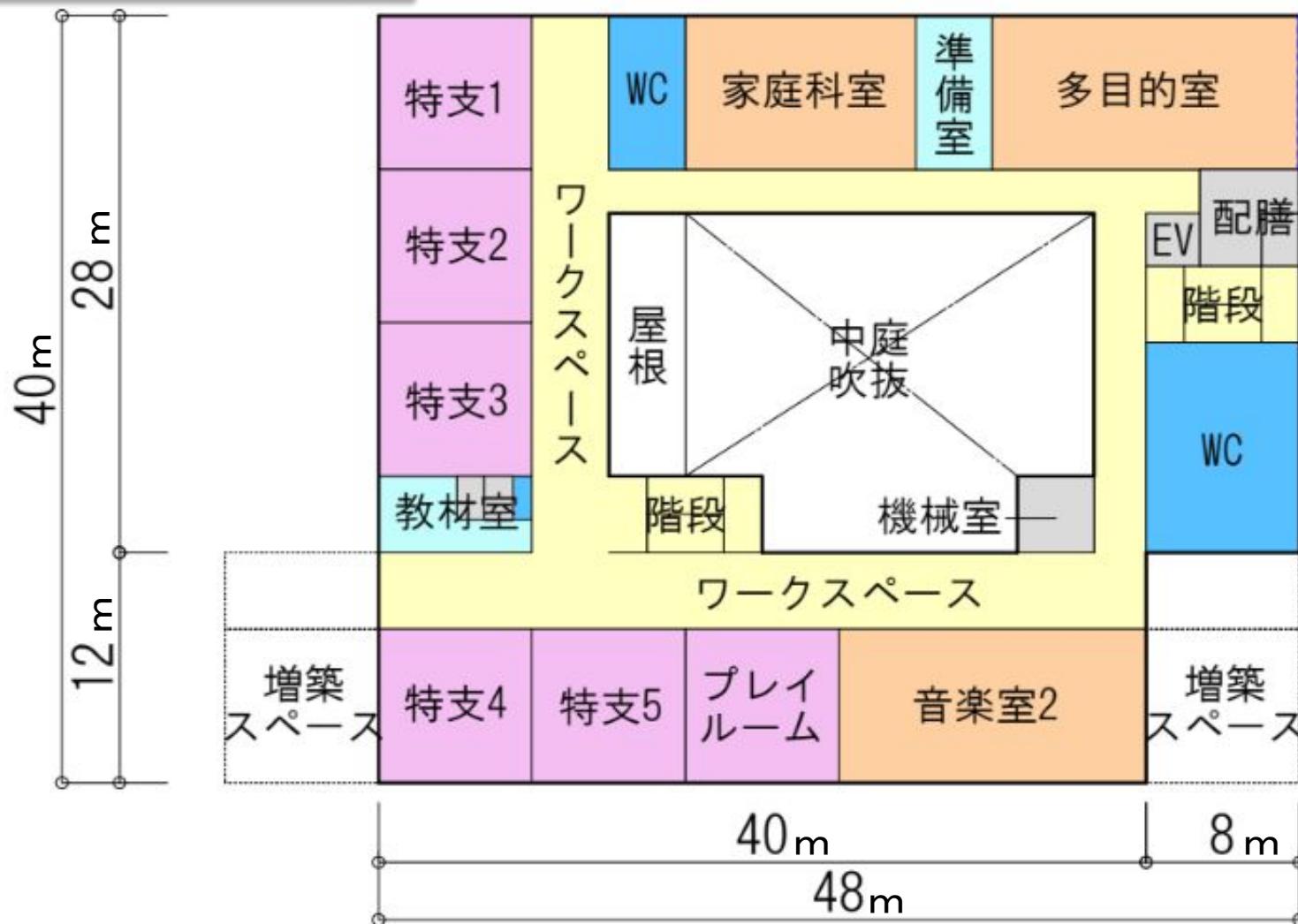
3. 各階の平面計画案について



※現時点のイメージ図であるため、今後の検討で変更となる可能性があります。

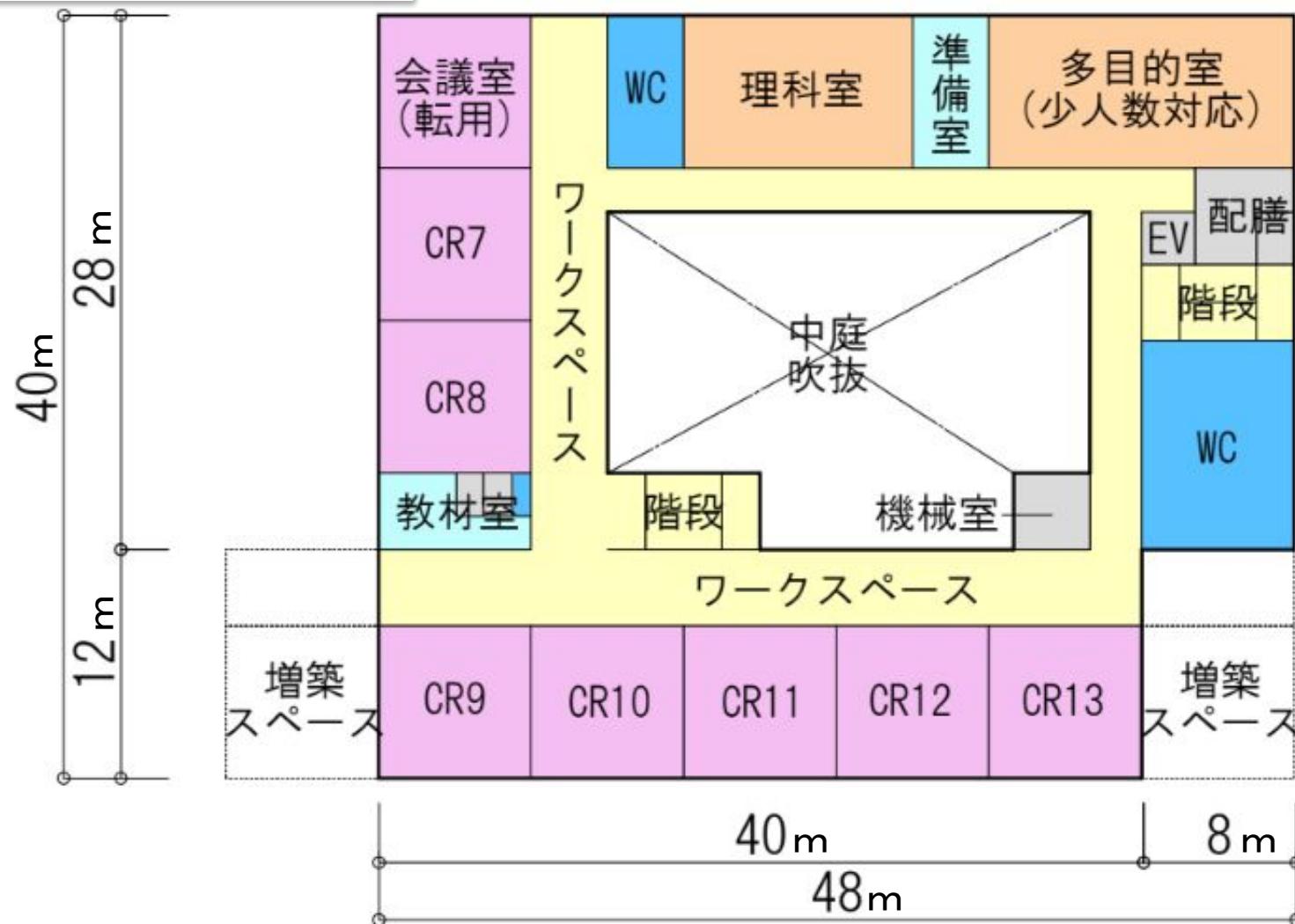
3. 各階の平面計画案について

3階 平面図



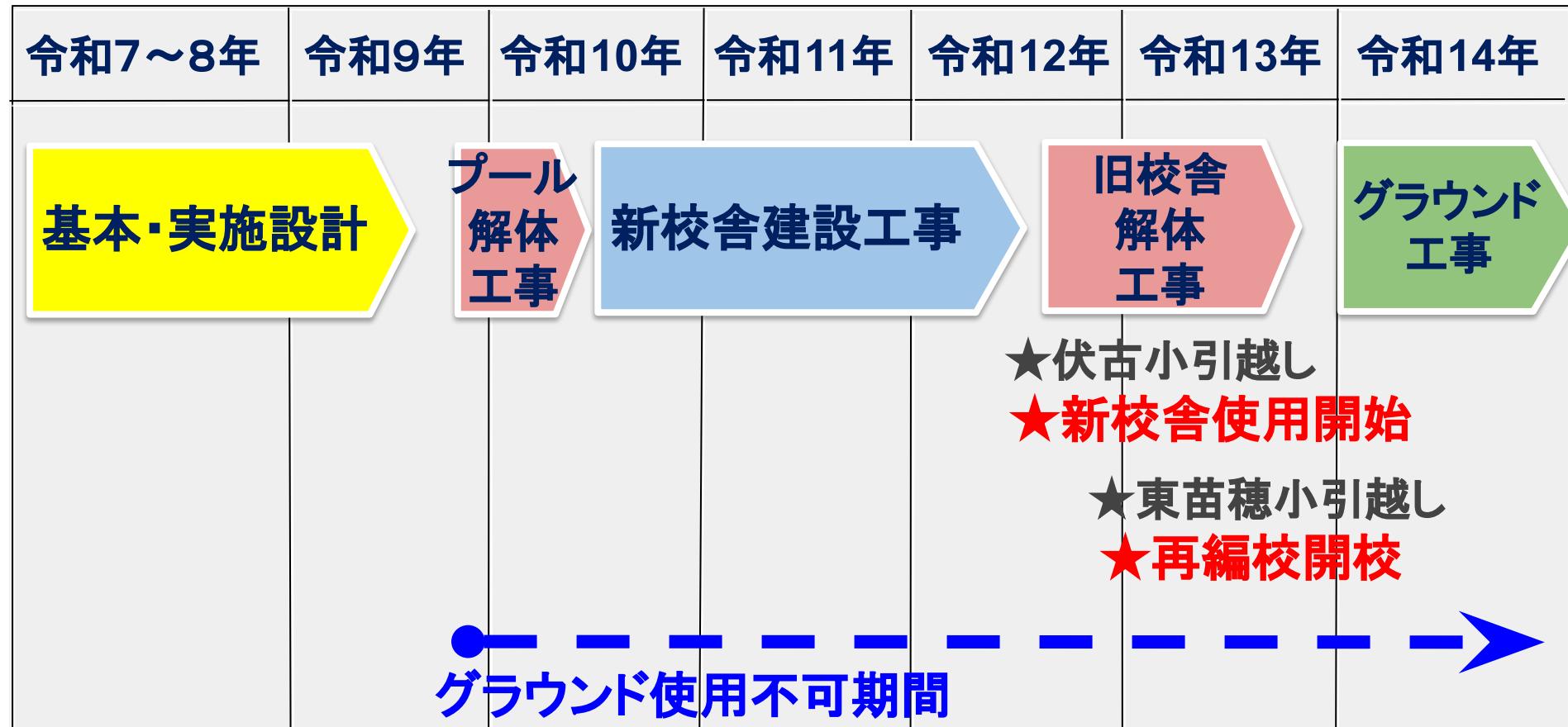
3. 各階の平面計画案について

4階 平面図



- 1．基本方針・設計の考え方**
- 2．配置計画案について**
- 3．平面計画案について**
- 4．事業スケジュール**

4. 事業スケジュール



※今後の検討によりスケジュールが変更となる可能性があります。